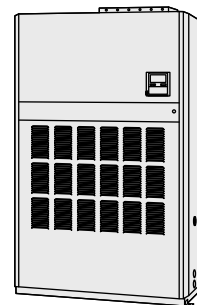
Panasonic

# 取扱説明書

## パッケージエアコン＜オフィス・店舗エアコン＞

室内ユニット

床置形（ダクト形）
（CS-BD4 シリーズ）
品番
CS-P224BD4
CS-P280BD4

室外ユニット

高効率インバーター PX シリーズ
（CU-X4 シリーズ）
標準インバーター PH シリーズ
（CU-H4 シリーズ）
高効率インバーター冷房専用
PC シリーズ
（CU-C4 シリーズ）

保証書・据付工事説明書 別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」（4, 5 ページ）を必ずお読みください。**
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、据付工事説明書とともに大切に保管してください。
●商品の品番は、仕様（14, 15 ページ）でご確認ください。

| フロン回収・破壊法　第一種特定製品 | |
|---|---|
|  | 1) この製品は、地球温暖化防止のため、適正にフロン類を回収する必要があります。<br>2) 本ユニットには、二酸化炭素＊＊ kg に相当するフロン類が使用されています。<br>3) 上記 2）の数値（＊＊）は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。システム全体での数値は、室外ユニットのサービスパネル裏面の記入欄に記載されています。<br>室内ユニットについては、銘板あるいはラベル（電装ボックス）に記載されています。 |

# 便利な機能でムダなく運転！

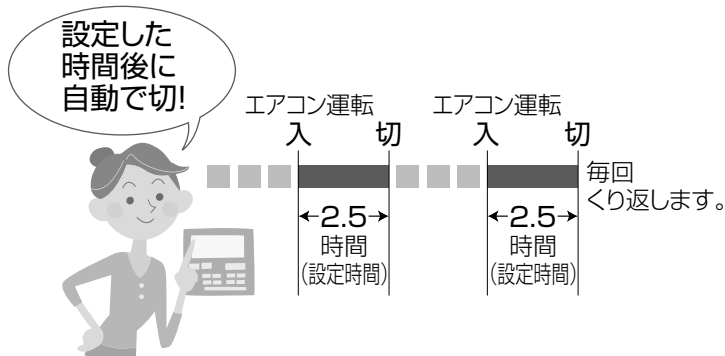
**切り忘れ防止に便利！**

くり返し切タイマー（P.9）

設定した時間後に自動で切!

エアコン運転 入 切　エアコン運転 入 切

2.5時間（設定時間）　2.5時間（設定時間）

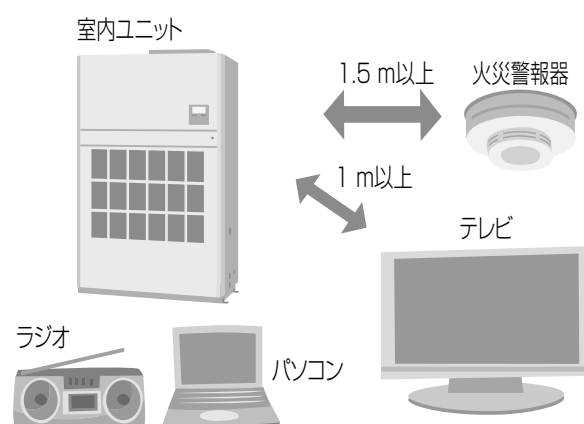
毎回くり返します。

例：エアコンの運転を開始した後、設定した時間（2.5 時間）が過ぎると自動で運転を停止します。
再度、運転を開始した場合も同様に、設定時間後には運転を停止します。

## ご使用の前にご確認ください

■ テレビやラジオ、パソコンなどは、室内ユニットから 1 m以上離す
（映像の乱れや雑音が入るおそれ）

■ 火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離す

■ 室外ユニットの吹出口や吸込口の近くに障害物を置かない
（機能低下や騒音の原因）

■ 降雪が予想される地域では、室外ユニットに防雪ダクト・防風板（別売品）、もしくは雪よけの屋根や囲いなどを取り付ける
→詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
→室外ユニットが雪で埋もれないよう除雪が必要です。
※室外ユニット底板の下面が塞がれると、ドレン水が排出されず故障の原因となります。

# もくじ





■次のような場所での使用は避ける

- 可燃性ガスの漏れるおそれがある。
- 海浜地区など、塩分が多い。
- 温泉地帯など、硫黄ガスが発生する。
- 水や油（機械油含む）の飛散や蒸気が多い。
- 電圧変動が大きい。
- 電磁波を発生する機械がある。
- 有機溶剤が飛散する。

# 安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|---|
|  警告「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |  「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

| | |
|---|---|
|  してはいけない内容（禁止事項）です。 |  実行しなければならない内容（強制事項）です。 |

## 火災や感電、けがを防ぐために

## 警告

必ず守る

### 必ずエアコン専用の電源を使う

（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

必ず守る

### 別売品は必ず当社指定の製品を！

（水漏れや感電・火災の原因）
別売品の取り付けは、専門業者に依頼してください。

禁止

### お手入れ時には

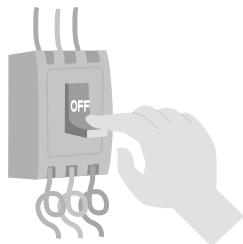
● お客様自身で、内部の洗浄はしない。
（水漏れや発煙・発火の原因）

### 異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を切る

（発煙・発火、感電の原因）

必ず守る

異常・故障例
- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
- ブレーカーがたびたび切れる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。

すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

必ず守る

### 据え付けや移動・修理は

● 必ず販売店または専門業者に依頼する。
（水漏れや感電・火災の原因）

必ず守る

### 据え付けや移動・修理完了時には、販売店や専門業者に次のことを確認する

● 冷媒が漏れていないこと。
（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）
通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性があるため、販売店へご相談ください。
● 指定冷媒を使用していること。
（指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因）
● アースと漏電しゃ断器が設置されていること。（感電の原因）
● 小部屋などに据え付けられている場合は、開口部や換気扇が取り付けられていること。（冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因）

禁止

### 冷媒が漏れているおそれのあるときは

● ファンヒーターやストーブ・コンロなどの燃焼器具を使用しない。
（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）

部屋の換気を行い、販売店に点検を依頼してください。

**漏電や、けがを防ぎ財産などを守るために**

### 冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない

禁止

- 長時間、冷風（温風）を体に直接当てない・冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない。
  （体調の悪化・健康障害の原因）

### 本体は

禁止

- ぬれた手で操作しない。
  （感電や故障の原因）

### 室内・室外ユニットは

禁止

- 吹出口に指や棒などを入れない。
  （内部でファンが高速回転しているため、けがの原因）

### 室内ユニットは

禁止

- 室内ユニットの真下や近くに、他の電気製品や備品などを置かない。
  （水漏れによる備品汚損の原因）
- 風を動植物に直接当てない。
  （動植物に悪影響をおよぼす原因）
- 可燃性スプレー（ヘアスプレーや殺虫剤など）を直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。
  （発火の原因）
- 他の目的に使用しない。
  食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。（品質低下の原因）

### 室外ユニットは

禁止

- 吸込口やアルミフィン※に触らない。
  （けがの原因）
- 上に乗ったり、物を載せたりしない。
  （落下・転落によるけがの原因）
- 室外ユニットの上に、水の入った容器を置かない。
  （漏電による感電や発火の原因）
- 据付台などが傷んだ状態で使用しない。
  （落下や転倒などによるけがの原因）

### ドレンは排水を確実にし、排水口をふさがない

禁止

（屋内に水漏れして、備品の汚損の原因）

### お手入れ時には

必ず守る

- 必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。
  （感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因）
- 高所作業をするときは足場に気をつける。
  （落下・転倒によるけがの原因）

禁止

- 室内ユニットに洗剤スプレーや水をかけない。
  （電気ショートにより感電や発火の原因）

### 燃焼器具といっしょに運転するときは

必ず守る

- こまめに換気する。
  （酸素不足による頭痛などの原因）
- 燃焼器具は、エアコンの風が直接当たらない場所で使う。
  （不完全燃焼による酸素不足の原因）

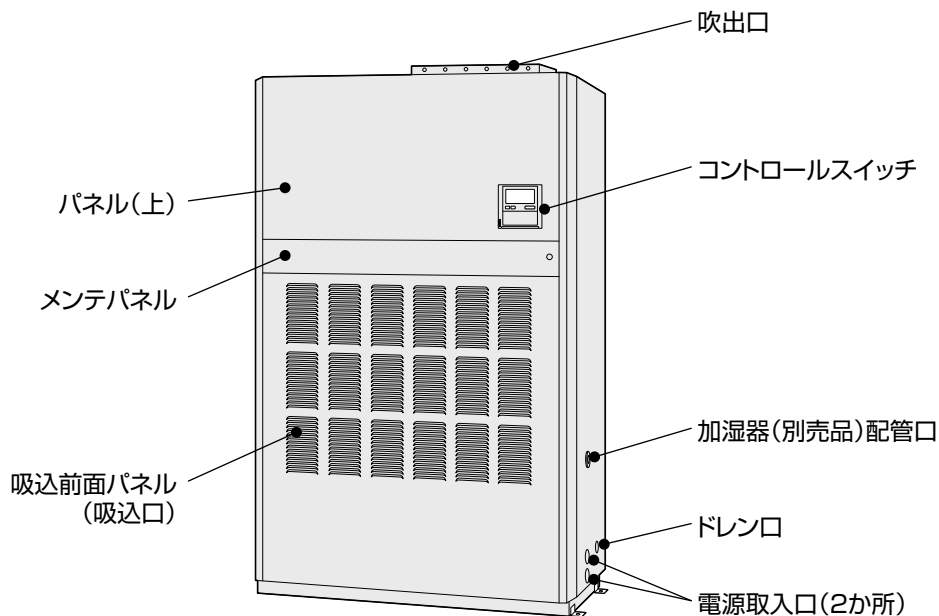
### 可燃性ガスの漏れるおそれがない場所に設置されていることを確認する

必ず守る

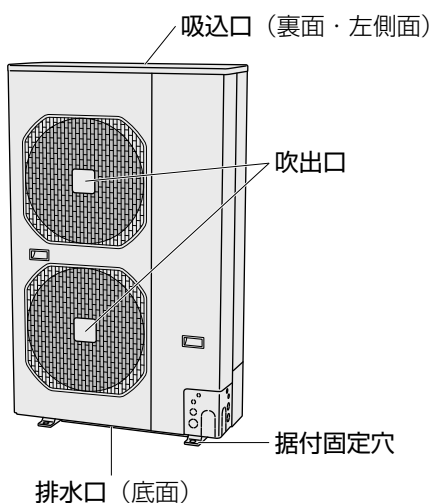
（ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因）

# 各部の名前

## 室内ユニット

■ 床置形（ダクト形）
CS-BD4 シリーズ

## 室外ユニット

■ 高効率インバーター
PX シリーズ　CU-X4 シリーズ
■ 高効率インバーター冷房専用
PC シリーズ　CU-C4 シリーズ

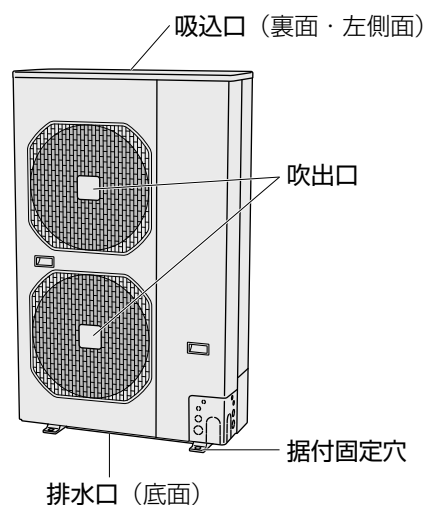
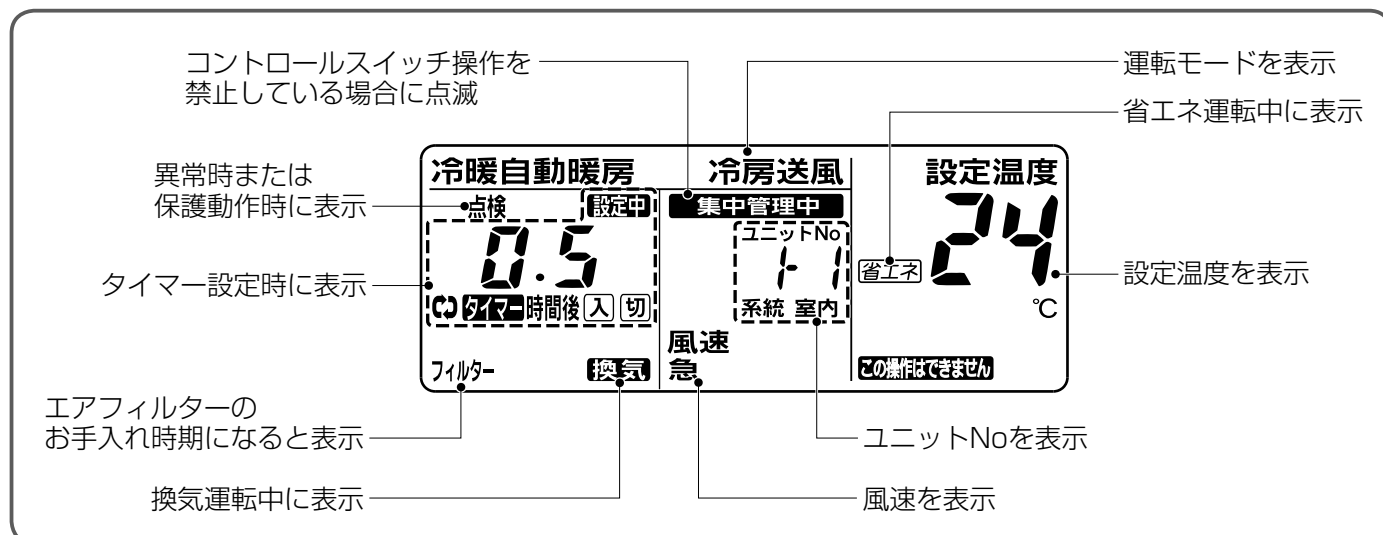
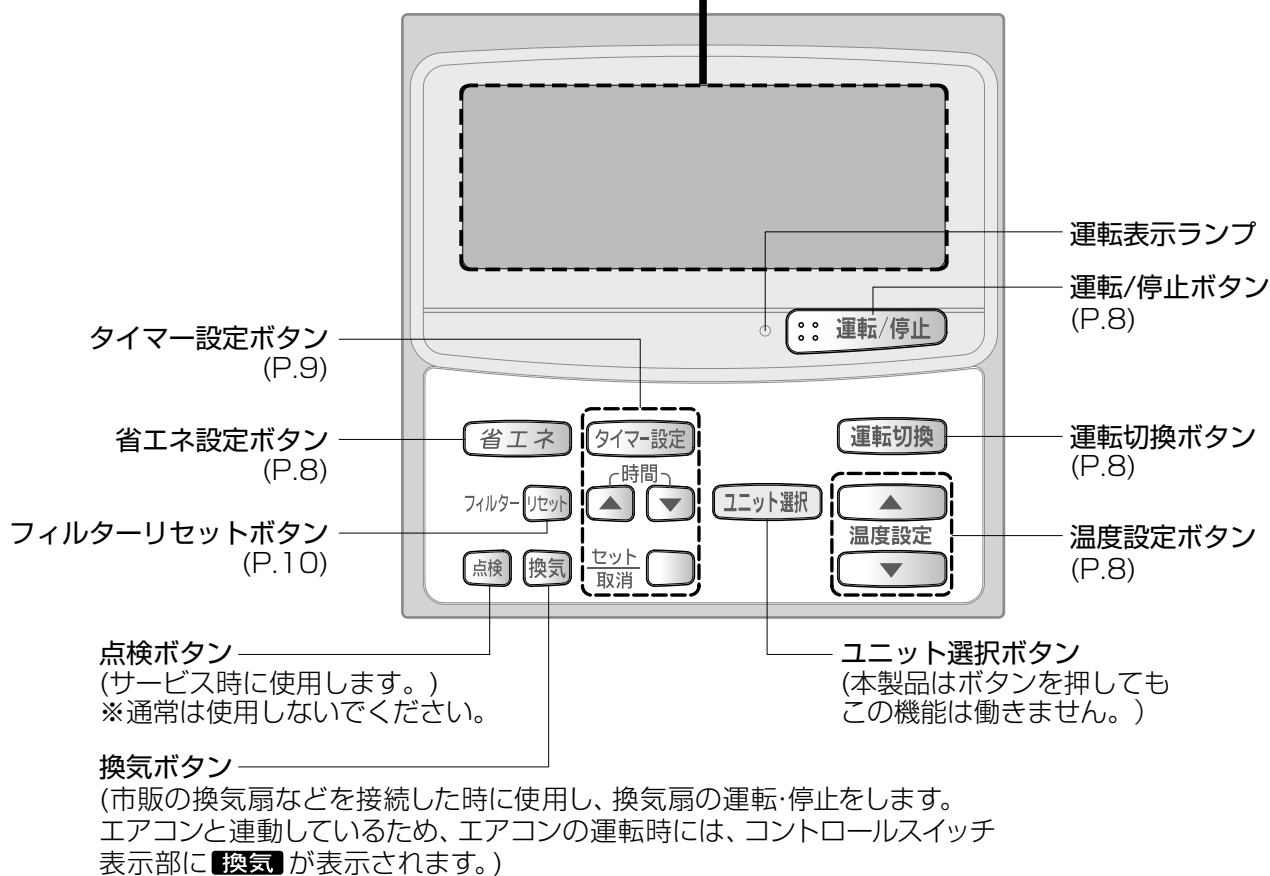
● 224、280 形

■ 標準インバーター
PH シリーズ CU-H4 シリーズ

● 224、280 形

# コントロールスイッチ

点検ボタン
(サービス時に使用します。)
※通常は使用しないでください。

ユニット選択ボタン
(本製品はボタンを押しても
この機能は働きません。)

換気ボタン
(市販の換気扇などを接続した時に使用し、換気扇の運転·停止をします。
エアコンと連動しているため、エアコンの運転時には、コントロールスイッチ
表示部に **換気** が表示されます。)

## お知らせ

漏電しゃ断器を入れると、自動で機種確認を行っている間、コントロールスイッチ表示部に **設定中** が点滅します。
**設定中** が消えたあとに、コントロールスイッチ操作をしてください。

# 運転のしかた

**冷暖自動・暖房・冷房・送風**

運転開始の 12 時間以上前に漏電しゃ断器（電源）を入れる。（本体保護のため）

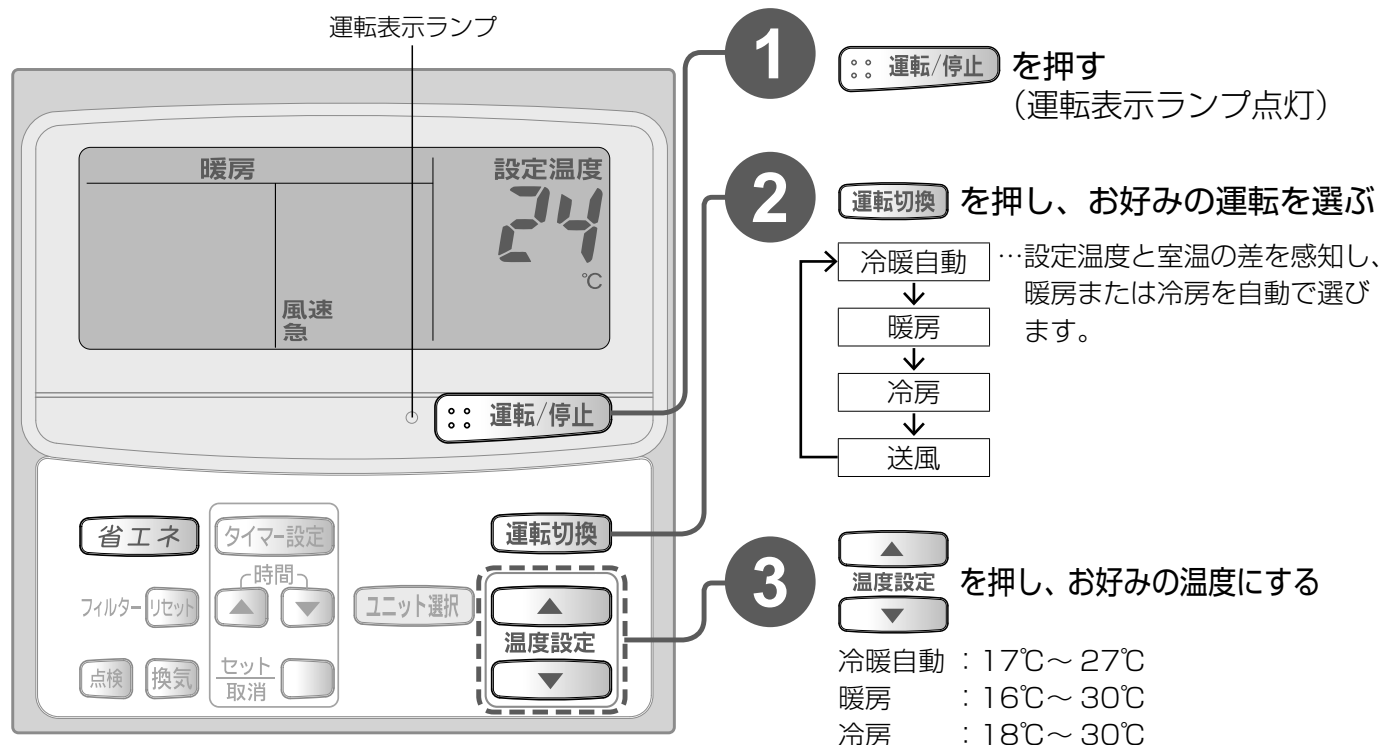
**1** 運転/停止 を押す
（運転表示ランプ点灯）

**2** 運転切換 を押し、お好みの運転を選ぶ

冷暖自動 → 暖房 → 冷房 → 送風

冷暖自動…設定温度と室温の差を感知し、暖房または冷房を自動で選びます。

**3** ▲ 温度設定 ▼ を押し、お好みの温度にする

| | |
|---|---|
| 冷暖自動 | ：17℃～ 27℃ |
| 暖房 | ：16℃～ 30℃ |
| 冷房 | ：18℃～ 30℃ |

## ■止めるとき

運転/停止 を押す（運転表示ランプ消灯）

### お知らせ

- ●設定温度は室内ユニットの吸込口付近の温度（目安）です。据付状態によって、室温とは多少異なります。
- ●湿度の高い梅雨などに長期間運転をすると、露の滴下や、霧が吹き出すことがあります。
- ●停電したときは、すべての運転が停止しますが、通電後 運転/停止 を押すと、停電前の内容で運転を再開します。

## ■省エネ運転をしたいとき

運転中に

省エネ を押す

・最大電流値を制限した運転になるため、冷房や暖房などの能力は低下します。

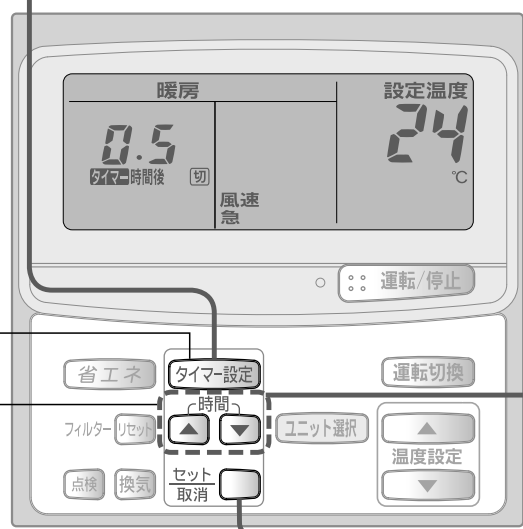
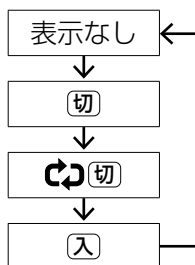
## ■グループ制御について

1 台のコントロールスイッチで、室内ユニットを複数台運転しているとき

- ●1 台のコントロールスイッチで室内ユニット最多 8 台まで操作できます。
- ●床置形をグループ制御する場合は、最大 2 台（親・子）のコントロールスイッチから操作できます。
- ●運転は、すべての室内ユニットが同じ設定となります。

# 便利な機能

## タイマー運転

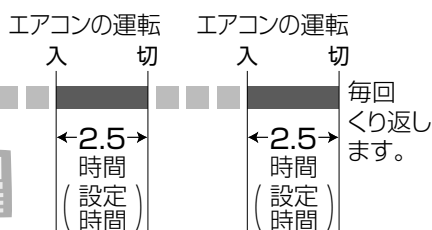
タイマー切換について

（図は切タイマー設定中の表示例）

タイマー設定時間について

▲ 0.5 時間（30 分）単位（上限 72 時間）

▼ 0.5 時間（30 分）単位（下限 0.5 時間）

■ タイマー運転を中止するとき→セット/取消 を押す。

（タイマーの時間と表示が消える）

### 切タイマー 切

設定した時間後に、エアコンを停止するとき
例：30 分後に運転を停止したいとき

1. 運転中に
タイマー設定 を 1 回押す
（コントロールスイッチ表示部に 切 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅）

2. 時間 ▲▼ を押し 0.5 を表示する

3. セット/取消 を押す
（設定中 が消え、タイマー時間が表示される）

### くり返し切タイマー 切

毎回、設定した時間後に、エアコンを停止するとき
（消し忘れ防止のため）
例：毎回 2.5 時間後に運転を停止したいとき

1. 運転中に
タイマー設定 を 2 回押す
（コントロールスイッチ表示部に 切 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅）

2. 時間 ▲▼ を押し 2.5 を表示する

3. セット/取消 を押す
（設定中 が消え、タイマー 時間が表示される）

### 入タイマー 入

設定した時間後に、エアコンを運転するとき
例：8 時間後に運転を始めたいとき

1. 運転中に
タイマー設定 を 3 回押す
（コントロールスイッチ表示部に 入 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅）

2. 時間 ▲▼ を押し 8.0 を表示する

3. セット/取消 を押す
（設定中 が消え、タイマー時間が表示される）
※設定直後、運転は停止します。

使いかた

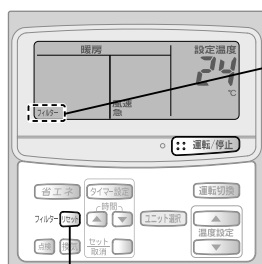
# お手入れのしかた

⚠ 注意

必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。（感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因）

## 日常のお手入れ

■ エアフィルターは、ほこりを吸い取るか水洗いする
（取りはずしかた P.11）

- 日陰で乾燥させてから、元どおりに取り付ける。

● お手入れ時期は、
“フィルター”が表示されたときを目安にしてください。
ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

● お手入れの後は、
①エアフィルターを元どおりに取り付ける。（取りはずしと逆の順に）
②フィルターリセットボタンを押す。（表示部の“フィルター”が消灯）

**お知らせ**
お手入れなどでエアフィルターを破損したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 室内ユニットは、柔らかい布でからぶきする

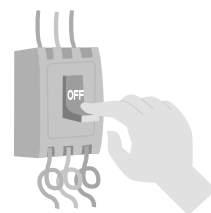
- 汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふき、その後乾いた布でふく。

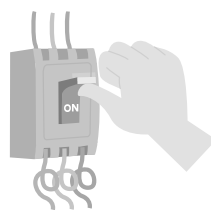
**お願い**

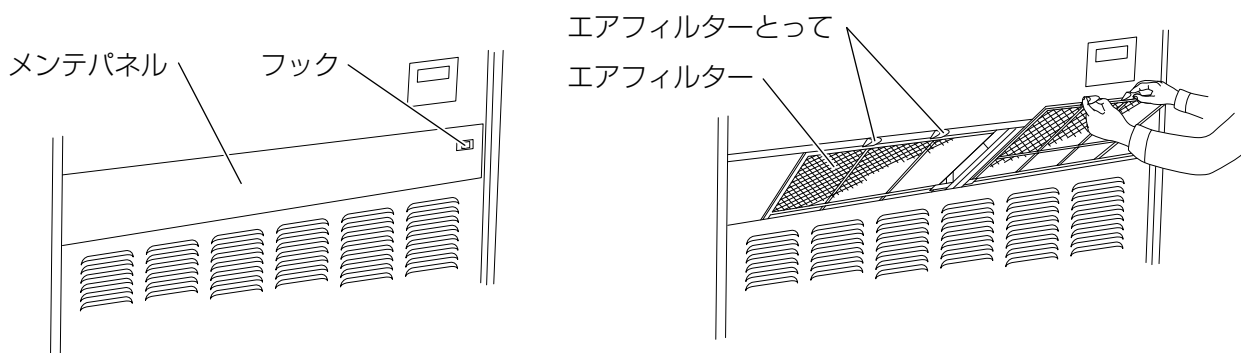
- 40℃以上のお湯を使わないでください。
（変形や変色の原因）
- 揮発性のものなどは使わないでください。
  - ベンジン・シンナー・磨き粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけない。
（変形や変色の原因）

- 次のようなもので乾かさないでください。
ドライヤー、ストーブ、直射日光
（変形や変色の原因）

## シーズンの終わり

1. 晴れた日に、半日ほど送風運転をし、ユニット内部を乾燥させる（P.8）
2. 運転停止を確認し、漏電しゃ断器を切る
   - 電源が入ったままだと、電力を消費します。
   - 電源が切れるとコントロールスイッチ表示部の仕切り線が消えます。
3. エアフィルターを掃除する
（取りはずしかた P.11）
（→日常のお手入れ）と同じ要領です。

## シーズンの始まり

1. エアフィルターを掃除する
（取りはずしかた P.11）
（→日常のお手入れ）と同じ要領です。
2. 漏電しゃ断器を入れる
   - 必ず運転 12 時間以上前に入れてください。
   - シーズン中は漏電しゃ断器を切らないでください。

## エアフィルターのほこりを吸い取るか、水洗いする（取りはずしかた）

メンテパネルのフックを押してパネルを開き、エアフィルターを取り出します。

《ご注意》
メンテパネルのフックをはずし開くときはパネルが落下しないようにパネルの左側に手を添えてください。



### お買い上げの販売店にご相談ください

工具を使う作業は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

**■ ドレンパン（露受皿）の掃除**

ゴミ等でドレンパイプがつまりますと排水しなくなり、床に水が落ちることがあります。1 か月に 1 度くらい大きなゴミを取り除く必要があります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的に掃除してください。

**■ ファンベルトの張り具合**

ファンベルトは適正な張り具合が必要です。数か月間運転を行ってからファンベルトの張り具合をご確認いただく必要があります。その後 1 か月に 1 度を目安にファンベルトの張り具合をご確認いただく必要があります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的に調整または交換してください。

**■ 熱交換器の掃除**

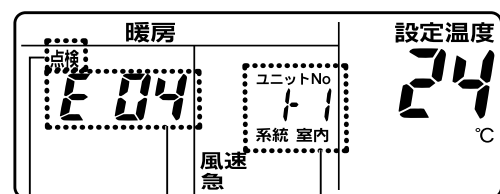
熱交換器（室内側および室外側）が汚れると冷暖房能力が下がり、故障の原因になりますので、シーズン始めにはゴミの除去や洗浄が必要です。
詳細はお買い上げの販売店へお問い合わせください。

# 故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

| | 症状 | | 原因・対応 | ページ |
|---|---|---|---|---|
| 室内ユニット | 運転しない | | ●漏電しゃ断器が切れていませんか？<br>→漏電しゃ断器が「切」の場合は「入」にしてください。<br>→漏電しゃ断器がトリップ位置（中間で止まっている）の場合は、電源を入れずに販売店にご連絡ください。 | – |
| | よく冷えない<br>よく暖まらない | | ●室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを障害物でふさいでいませんか？<br>→障害物を取り除いてください。 | – |
| | | | ●エアフィルターが目づまりしていませんか？<br>→エアフィルターを掃除してください。 | 10 |
| | 音がする | 水が流れるような音がする | ●エアコン内部に冷媒が流れている音です。 | – |
| | | 「ピシピシ」という音がする | ●部品が温度変化により伸縮するためです。 | – |
| | 吹き出した風がにおう | | ●部屋のにおいやタバコ、化粧品などがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。<br>→お買い上げの販売店にご相談ください。 | – |
| | 冷房運転中、吹出口付近に露がつく | | ●空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。 | – |
| | 霧が出る | 冷房運転中、白い霧が出る | ●特に飲食店等、油類を多く使用する場所に取り付けられている場合は、室内ユニット内部が汚れているためです。<br>→お買い上げの販売店にご相談ください。 | – |
| | | 暖房運転中、白い霧が出る | ●霜取運転中に、まれに室内ユニットから白い霧が出ることがあります。 | – |
| | 運転停止後もファンが止まらず回り続ける | | ●室内ユニット内部（熱交換器）を乾燥させるため、しばらく回り続けることがあります。 | – |
| 室外ユニット | 運転停止後、すぐに運転 / 停止ボタンを押しても再運転しない | | ●圧縮機を保護する回路が働き、約 3 分間は運転しません。 | – |
| | 暖房運転中、「ブシュン」という音がする | | ●霜取運転を行っているためです。 | 13 |
| | 暖房運転中、湯気が出る | | ●霜取運転を行っているためです。 | 13 |
| | コントロールスイッチで運転停止後もファンが回り続ける | | ●円滑に運転を行うための動作です。 | – |

● 以上のことをご確認いただき、なお異常のあるときは運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。

- リモコン表示部に点検マークと次の警報表示が表示された場合は、一度運転を停止し、約 1 分後に再運転してください。
  （警報表示、消灯）
  [・E04　・E06　・P10　・P20　・H06 ]
  再度、表示されたときや、上記以外の警報表示（E、F、H、L、P の文字と数字の組み合わせ）が表示されたときは、その内容をお知らせください。

# 運転のしくみ

## ■暖房能力について

- 外気の熱を利用して暖房するため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。
 （ヒートポンプ方式のため）
- 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。（部屋全体を暖める温風循環方式のため）

## ■霜取りについて（冷房専用を除く）

長時間の暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かすために暖房を止めて霜取運転する場合があります。（約５分～10分間）

# 仕様

■運転条件

| | |
|---|---|
| 冷房時 | 外気の温度　-15℃以上 43℃以下<br>部屋の温度　18℃以上 32℃以下<br>部屋の湿度　約 80%以下 |
| 暖房時 | 外気の温度　-20℃以上 24℃以下<br>部屋の温度　30℃以下 |

・左記以外の条件で長時間運転すると、保護装置が働き、運転停止や故障の原因になります。
・-5℃以下で冷房運転をする場合は、別売品の防風板と防雪ダクトの取り付けが必要です。

## 室内ユニット

種類 ―― 冷房専用 / 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形（冷媒 R410A 使用）

●床置形（ダクト形）（ダクト接続形）

| 品番 | | 運転音 dB（A） | 製品質量（kg） |
|---|---|---|---|
| CS－ | P224BD4 | 57 | 108 |
| | P280BD4 | 61 | 130 |

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。

## 室外ユニット

種類 ―― 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式（冷媒 R410A 使用）

●高効率インバーター PX シリーズ

| 品番 | 能力（kW） | | 運転音 dB（A） | | 製品質量（kg） | 冷媒封入量（kg） | 二酸化炭素換算値（t） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 冷房 | 暖房 | 冷房 | 暖房 | | | |
| CU-P224X4 | 20.0（7.5～21.2） | 22.4（6.5～25.0） | 56 | 57 | 119 | 5.30 | 11.1 |
| CU-P280X4 | 25.0（10.0～26.5） | 28.0（9.2～31.5） | 57 | | 133 | 6.50 | 13.6 |

●標準インバーター PH シリーズ

| 品番 | 能力（kW） | | 運転音 dB（A） | | 製品質量（kg） | 冷媒封入量（kg） | 二酸化炭素換算値（t） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 冷房 | 暖房 | 冷房 | 暖房 | | | |
| CU-P224H4 | 20.0（7.5～21.2） | 21.2（6.5～22.4） | 57.5 | 59.5 | 117 | 5.10 | 10.7 |
| CU-P280H4 | 25.0（10.0～26.5） | 26.5（9.2～28.0） | 59 | 59 | 131 | 6.00 | 12.6 |

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。
● 能力の（ ）内は能力範囲を示します。
● 室外ユニット品番末尾に E が付く場合は耐塩害仕様、J が付く場合は耐重塩害仕様を示します。

種類 ―― 冷房専用、分離形、空冷式（冷媒 R410A 使用）

●高効率インバーター冷房専用 PC シリーズ

| 品番 | 能力（kW） | 運転音 dB（A） | 製品質量（kg） | 冷媒封入量（kg） | 二酸化炭素換算値（t） |
|---|---|---|---|---|---|
| CU-P224C4 | 20.0（7.5～21.2） | 56 | 119 | 5.30 | 11.1 |
| CU-P280C4 | 25.0（10.0～26.5） | 57 | 133 | 6.50 | 13.6 |

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。
● 能力の（ ）内は能力範囲を示します。

# 組み合わせ仕様

## 種類 —— 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式

エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済産業省告示第213号(平成21年)に定められた機種、区分名、冷暖房能力、消費電力、通年エネルギー消費効率（APF）を掲載しています。

### 室外：高効率インバーター PX シリーズとの組み合わせ

| 形　名 | 室内ユニット品番 CS − | 室外ユニット品番 CU − | 定格能力（kW） | | | 消費電力（kW）50Hz / 60Hz | | APF 50Hz / 60Hz | 区分名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 冷房 | 暖房 | 暖房低温 | 冷房 | 暖房 | | |
| シングル三相 224 形 | P224BD4 | P224X4 | 20.0 | 22.4 | 17.5 | 7.26 / 7.21 | 6.71 / 6.67 | 3.6 / 3.7 | ah |
| シングル三相 280 形 | P280BD4 | P280X4 | 25.0 | 28.0 | 23.0 | 9.21 / 9.24 | 8.38 / 8.41 | 3.3 / 3.3 | ah |

### 室外：標準インバーター PH シリーズとの組み合わせ

| 形　名 | 室内ユニット品番 CS − | 室外ユニット品番 CU − | 定格能力（kW） | | | 消費電力（kW）50Hz / 60Hz | | APF 50Hz / 60Hz | 区分名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 冷房 | 暖房 | 暖房低温 | 冷房 | 暖房 | | |
| シングル三相 224 形 | P224BD4 | P224H4 | 20.0 | 21.2 | 17.5 | 7.99 / 7.94 | 6.96 / 6.90 | 3.4 / 3.5 | ah |
| シングル三相 280 形 | P280BD4 | P280H4 | 25.0 | 26.5 | 23.0 | 10.5 / 10.4 | 9.06 / 8.98 | 3.0 / 3.1 | ah |

● この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンに基づいた数値です。
● 室外ユニット品番末尾にＥが付く場合は耐塩害仕様、Ｊが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

## 区　分　名

| 冷房能力 | 区　分　名 |
|---|---|
| 3.6kW 未満 | ae |
| 3.6kW 以上 10.0kW 未満 | af |
| 10.0kW 以上 20.0kW 未満 | ag |
| 20.0kW 以上 28.0kW 以下 | ah |

左表は、エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済産業省告示第 213 号（平成 21 年）による区分名を示す。

# 保証とアフターサービス （よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

**■まず、お買い上げ先へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| 販売店名 | |
|---|---|
| 電　話 | （　　　）　　－ |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |

**修理を依頼されるときは**

「故障かな？」（12 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

| | |
|---|---|
| ●製品名 | パッケージエアコン |
| ●品 番 | ○○ - ○○○○（仕様参照） |
| ●異常の内容 | できるだけ具体的に |

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**　保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 |
| 部品代 | 部品および補助材料代 |
| 出張料 | 技術者を派遣する費用 |

**※補修用性能部品の保有期間 9年**

当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後9年保有しています。

**■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。**

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

**●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは･･･**

**商品相談窓口　空調110番**

ナビダイヤル **0570-087-911**（有料）

上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645

※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。

<営業時間> 24時間365日受付

<対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ

FAX **0276-20-0222**

**●修理に関するご相談は･･･**

**設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ**

**パナソニック 空調修理ご相談窓口**

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-087-956**（パナくうちょうこーる）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

**●沖縄地区のお客様は、☎（098）868-0242 に直接おかけください。**

**電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ**

**パナソニック 修理ご相談窓口**

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

**【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】**

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

# 冷媒漏えい点検のお願い

■本製品を所有されているお客様へ

| JRA* GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い<br>*JRA：一般社団法人　日本冷凍空調工業会 |
|---|
| 製品の性能を維持していただくために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために、有資格者による定期的な冷媒漏えい点検（有償）をお願いします。定期的な冷媒漏えい点検は漏えい点検資格者が実施します。<br>機器を設置した時から廃棄する時までのすべての点検記録が「冷媒漏えい点検記録簿」へ記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理（管理委託を含む）をお願いします。詳細はお買い上げの販売店または弊社窓口へお問合せ、または下記サイトをご覧ください。<br>・JRA GL-14 について　http://www.jraia.or.jp/<br>・フロン漏えい点検制度について　http://www.jarac.or.jp/ |

様式 1　冷媒漏えい点検記録簿（汎用版）　　年　月　日～　年　月　日

| 管理番号 | |
|---|---|

| 施設所有者 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 施設名称 | | | 系統名 | |
| 施設所在地 | | | 電話 | |
| 運転管理責任者 | | | 電話 | |
| 点検事業者 | 会社名 | | 責任者 | |
| | 所在地 | | 電話 | |
| 使用冷媒 | | 初期充填量（kg） | | 点検周期 基準 | 実績（月） |

| 設備製造者 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 設置年月日 | | | | |
| 使用機器 | 型式 | | 製品区分 | |
| | 製番 | | 設置方式 | |
| | 用途 | | 検知装置 | |
| 冷媒量（kg） | 合計充填量 | 合計回収量 | 合計排出量 | 排出係数（%） |
| | | | | |

| 作業年月日 | 点検理由 | 充填量（kg） | 回収量（kg） | 監視・検知手段（最終） | センサー型式 | センサー感度 | 資格者名 | 資格者登録 No. | チェックリスト No. | 確認者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

# ご確認ください

## ■試運転・引き渡し時の確認

| | 会社名 | 担当者名 | 実施日 |
|---|---|---|---|
| 据え付け工事 | | | / |
| 試運転チェック | | | / |
| お客様への取扱説明 | | | / |

## ■定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わり専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、工事店にご相談ください。

| 契約会社 | TEL（　　） | | |
|---|---|---|---|
| 契約日 | | 担当者名 | |
| 点検日 1 | | | |
| 点検日 2 | | | |

## ■機器廃棄時の扱いについて

- この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
- 廃棄またはリサイクルする場合、また移動･再設置するときに冷媒回収が必要な場合は、法に基づく冷媒の回収･運搬・破壊・書面管理を行ってください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

**●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは･･･**

**商品相談窓口　空調110番**

ナビダイヤル **0570-087-911**（有料）
上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645
※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。

<営業時間> 24時間365日受付
<対応事務> 機器に関するご相談･お問い合わせ
FAX **0276-20-0222**

**●修理に関するご相談は･･･**
**設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ**

**パナソニック 空調修理ご相談窓口**

電話 フリーダイヤル **0120-087-956**（パナくうちょうこーる）
携帯･PHS OK
※携帯電話･PHSからもご利用になれます。

**●沖縄地区のお客様は、☎（098）868-0242 に直接おかけください。**

**電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ**

**パナソニック 修理ご相談窓口**

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**（パナは イイヨ）
携帯･PHS OK
※携帯電話･PHSからもご利用になれます。

パナソニック株式会社　エアコン事業部
〒370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田 1 丁目 1 番 1 号

85464609268001
BE0713-10913